

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		⑳ 予算額	㉑ 当初予算額	㉒ 6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 災害に強い中丹地域づくり事業費		2,200千円	2,000千円	
		特定財源		
		一般財源	2,200千円	2,000千円
趣旨・目的	山地等からの土砂や立木流出による内水被害の防止対策を検討するため、調査を実施し、研究会を設置するとともに、災害時に地域住民先導等の役割を担う地域防災リーダーの研修会を開催する。			
<p>(1) 災害発生河川流域での総合的・効果的な対策の検討【新規】 弘法川では、山地等からの流木や土砂等で河道が閉塞し、溢水による大規模な内水被害が発生したことを受け、同川を対象に、山地崩壊等による立木や土砂等の流出を防止するための方策を検討・推進する。 ・弘法川流域で流出した立木や土砂等の量や発生場所を推計する調査（流出防止対策のための基礎資料） ・「弘法川内水被害対策研究会（仮称）」を設置し、支障物（立木・間伐材・土砂等）流出防止のための課題を、農林・土木等が一体的に検証する。 ・構成員：学識経験者、福知山市、中丹広域振興局</p> <p>(2) 地域防災リーダー研修会 ・災害時に地域住民先導等の役割を担う地域防災リーダーの災害対応能力等の向上を図る。 ・研修内容について、図上訓練などの手法を取り入れ、受講した地域防災リーダーが、各地域に持ち帰って主体的に研修を行えるようなプログラムを導入する。</p>				
担当部・室名	企画総務部 総務室 農林商工部 森づくり推進室 建設交通部 中丹東土木事務所 中丹西土木事務所	部・室・電話番号	0773-62-2500 0773-62-2586 0773-42-1020 0773-22-5115	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規)・継続・拡充) 中丹少子化総合対策事業費	4,900千円		
	特定財源		
	一般財源 4,900千円		
趣旨・目的	中丹地域の少子化対策の婚活、子育てから定住、地域づくりまでの総合的な取り組み		
<p>中丹地域少子化対策戦略会議の意見もふまえ、中丹地域の未来を担う若い世代が安心して結婚・出産でき、子どもが健やかに育つ地域とするための施策を展開する。</p> <p>(1) 中丹 婚活で婚活事業費 800千円 婚活対策 若者の朝食の欠食や野菜不足等をふまえ、健康的な食事のあり方をテーマとした婚活を行う。 【事業概要】 ○対象 中丹地域に在住の20歳から40歳代の未婚男女 1回につき男女各20名 計80名 ○実行委員会 3市商工団体、京都府 等 ○事業内容 ・内 容 中丹食材を生かしたクッキングと食育等の講習、参加者交流会 2回開催 ・場 所 成美大学</p> <p>(2) 中丹子育て応援 プラスワン・エンジェル隊派遣事業費 800千円 子育て対策 育児ストレスなど育児に関する不安を解消し、もう一人以上の子どもを持つ家庭を増やすことを目的とし、未就学児の保護者を対象に、保健所の専門性を発揮した「プラスワン・エンジェル隊」を派遣し、子育て応援講話や子育て悩み相談を実施する。 【事業概要】 ○対象 未就学児の保護者等 ○実施会場 保育園・幼稚園等 ○プラスワン・エンジェル隊：医師、臨床心理士、子育てNPO、保健師等により編成 ○実施メニュー ・子育て応援講話 ・子育て悩み相談 ・保護者座談会（子育ての知恵交換）</p> <p>(3) 中丹未来っ子ふるさと再発見事業費 3,000千円 地域づくり 高校生・大学生がコーディネーターとなり、公募で集めた地域活動に興味ある管内3市の小学生と地元住民が協力し、地域体験や地域の食材探し、地域イベントへの参加などを企画・立案し実施する。 【事業概要】 ○実施地域：3か所程度（各市1か所） ○実施期間：延べ4～6日間程度（廃校校舎や地元宿泊施設等を活用した宿泊体験） ○参加者：高校生・大学生、小学生、地元住民</p> <p>(4) 子育て情報まるごと発信事業 300千円 情報発信 京都府及び市の各種子育て支援情報ガイドブックの作成 【事業概要】 ・ライフステージごとに各種子育て支援制度及び行政保健サービスを掲載（府市を合わせて掲載）ex: 出産・育児給付金、妊婦・出産・不妊サポート等 ・京都府及び各市等のHPやアプリへの誘引（内容紹介、QRコード等）等 ○配布対象 中丹管内の0歳児～就学前児童の保護者及び婚姻届提出者 ○配布方法 婚姻届受理窓口、母子手帳交付窓口 等</p>			
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 健康福祉部 中丹西保健所 中丹東保健所	部・室・電話番号	0773-62-2031 0773-22-5744 0773-75-0805

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	㉗ 予算額	㉖ 当初予算額	㉖ 6月補正額
(新規) 継続・拡充) 中丹 健活で婚活事業費	800千円 特定財源 一般財源 800千円		
趣旨・目的	健康的な食事のあり方をテーマとした婚活による少子化対策		
<p>若者の朝食の欠食や野菜不足等をふまえ、健康的な食事のあり方をテーマとした婚活を行う。</p> <p>1 対象 中丹地域に在住の20歳から40歳代の未婚男女 1回につき男女各20名 計80名</p> <p>2 実行委員会 3市商工団体、京都府 等</p> <p>3 事業内容</p> <p>①内 容 中丹食材を生かしたクッキングと食育等の講習、参加者交流会 2回開催</p> <p>②場 所 成美大学</p> <p>③講 師 イタリアンシェフ、成美大学教授（食育）</p> <p>④参加費 食材費相当を徴収</p> <p>⑤特 典 成立カップルの中から抽選でプレゼントを贈呈</p>			
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所 保健室	部・室・電話番号	0773-22-6381

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑦ 予算額	②⑥ 当初予算額	②⑥ 6月補正額
(新規) 継続・拡充) 中丹子育て応援 プラスワン・エンジェル隊派遣事業費		800千円		
		特定財源		
		一般財源	800千円	
趣旨・目的	育児不安を解消し、もう一人以上の子どもを持つ家庭を増やすため、「プラスワン・エンジェル隊」を派遣			
<p>育児ストレスなど育児に関する不安を解消し、もう一人以上の子どもを持つ家庭を増やすことを目的とし、未就学児の保護者を対象に、保健所の専門性を発揮した「プラスワン・エンジェル隊」を派遣し、子育て応援講話や子育て悩み相談を実施する。</p> <p>1 対象 未就学児の保護者等</p> <p>2 実施会場 保育園・幼稚園等</p> <p>3 プラスワン・エンジェル隊：医師、臨床心理士、子育てNPO、保健師等により編成</p> <p>4 実施メニュー</p> <p>①子育て応援講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演題：小児の病気(救急対応、発達障害等)、楽しい育児等 ・講師：医師、臨床心理士、子育てNPO等 <p>②子育て悩み相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの子育てや悩み相談に、専門分野の知識を活かした助言を行う。 <p>③保護者座談会(子育ての知恵交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の保護者同士が、子育ての知恵を交換し合い、子育ての自信につなげる。 ・進行役：子育てNPOや保健師等 <p>■①②③をセットで開催。年12回程度開催予定</p>				
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所 保健室 中丹東保健所 保健室	部・室・電話番号	0773-22-6381 0773-75-0806	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規・継続・拡充) 中丹未来っ子ふるさと再発見事業費		3,000千円		
		特定財源		
		一般財源	3,000千円	
趣旨・目的	未来を担う若者、子どもたちと地域住民の協働による地域活性化とふるさとづくり			
<p> 少子化対策として、過疎地域で、若者や小学生と地域住民等が協働で地域活性化の取り組みを行うことにより、地域を盛り上げると共に、地域を知り、地域と交流する中で、若者や子どもたちの地域を愛する心を醸成する。(将来の都会等からの移住やUターンに結びつける。) </p> <ol style="list-style-type: none"> 事業概要：高校生・大学生がコーディネーターとなり、公募で集めた地域活動に興味ある管内3市の小学生と地元住民が協力し、地域体験や地域の食材探し、地域イベントへの参加などを企画・立案し実施する。 実施地域：3か所程度（各市1か所） 実施期間：延べ4～6日間程度（廃校校舎や地元宿泊施設等を活用した宿泊体験） 参加者 <ul style="list-style-type: none"> ○高校生・大学生：クラブやゼミ等の単位で地域に入り、取組全体をコーディネートする。 ○小学生：地域体験や地域の食材探し、地域イベントへの参加等 ○地 元：小学生の取組への協力・協働 				
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 地域づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2031 0773-62-2505	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑦ 予算額	②⑥ 当初予算額	②⑥ 6月補正額
(新規)・継続・拡充) 子育て情報まるごと発信事業費		300千円		
		特定財源		
		一般財源	300千円	
趣旨・目的	管内3市と連携した、子育て支援情報の総合的な発信			
<p>子育て支援情報を取りまとめた子育てガイドブックを管内3市と連携し、配布する。(各市ごとに作成)</p> <p>京都府及び市の各種子育て支援情報ガイドブックの作成 (内容) ・ライフステージごとに各種子育て支援制度及び行政保健サービスを掲載 (府市を合わせて掲載) ex: 出産・育児給付金、妊婦・出産・不妊ホットコール等 ・京都府及び各市等のHPやアプリへの誘引(内容紹介、QRコード等)等</p> <p>○配布対象 中丹管内の0歳児～就学前児童の保護者及び婚姻届提出者 ○配布方法 婚姻届受理窓口 母子手帳交付窓口 乳幼児健診会場(4ヶ月児健診・1歳半児健診・3歳児健診、5歳児健診、就学前健診) 医療機関(産婦人科・小児科外来) 療育施設窓口 等</p>				
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所 企画調整室 中丹東保健所 企画調整室	部・室・電話番号	0773-22-5744 0773-75-0805	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額				
(新規・継続・拡充) 中丹地域広域連携・移住促進事業費	2,300千円 <table border="1" data-bbox="819 519 1149 630"> <tr> <td>特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,300千円</td> </tr> </table>	特定財源		一般財源	2,300千円		
特定財源							
一般財源	2,300千円						
趣旨・目的	中丹3市の地域の強みを活かした新たな移住促進策						
<p>都市部から中丹地域への移住を促進するため、振興局と中丹3市等が連携し、この地域が定住先として選ばれる地域となるためのPR及び仕組みづくりや、田舎暮らしにあこがれる人たちへの誘致施策の展開</p> <p>■選ばれる「中丹地域」戦略</p> <p>(1) 中丹式インターンシップ事業 管内3市、北京都ジョブパーク及び京都府北部地域・大学連携機構等と連携し、参加者が中丹地域で生活しながら、職業や社会活動を体験することができる、中丹ならではの総合的なインターンシッププログラムをパッケージ型で提供することにより、大学生等の地元企業への就職を目指す。 【対象】大学生等（大学連携機構等を通じて京阪神の大学等から募集） ・ 職業体験：管内企業でのインターンシップ（北京都ジョブパークと連携） ・ 社会活動体験：地域での多様な実践活動の学び（大学連携機構等と連携） ※参加者は、北京都ジョブパークが実施する各種サービスの利用が可能 （U・Iターン登録による事後カウンセリングや継続的な情報提供、相談対応等） ※参加者の中丹地域での宿泊については、必要に応じて、各市が支援</p> <p>■田舎暮らし希望者への誘因戦略</p> <p>(2) スローライフ応援事業 ゆったりした暮らし（スローライフ）に憧れる若者（特に女性）に対して「ちょこっと」した起業を支援 ・ 「小商い」や「3万円ビジネス」など、「ちょこっとビジネス講座」のシリーズ開催 ・ 管内起業家のお店でのOJT（実践の場の体験機会を提供） ・ 野菜づくりなどを学べる農業大学の活用（「農業を学ぶ講座」を幹旋） ・ 中丹地域の田舎暮らしの先駆者の生の声を届ける出前サロンの開催（大阪市内）</p> <p>(3) 中丹の暮らし体感プログラム 田舎暮らし希望者が中丹地域の魅力や暮らしぶりを体感できるプログラムの実施 ・ 対 象：農村部への移住希望者 ・ 開催数：3回／年（7月、8月、11月） ※参加者見込み数 各5名 計15名 ・ 内 容：農家民宿宿泊、農業体験、移住体験者との懇談、空き家見学等</p> <p>(4) 農家民宿支援事業 ・ ワンストップ相談や農家民宿開業講習会・説明会を開催し農家民宿の開業を支援 ・ 案内パンフレットやホームページを活用した農家民宿の情報発信</p>							
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 地域づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2031 0773-62-2505				

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 中丹ジビエ街道づくり事業費	4,000千円		4,000千円
	特定財源		
	一般財源	4,000千円	4,000千円
趣旨・目的	地域イメージ（ジビエ街道）の確立と中丹産ジビエの全国発信		
<p>地域でのジビエ料理の普及活動により、「京都@中丹ジビエフェア 2015」(2/9～2/22)では28店舗がジビエ料理を提供。この動きをさらに拡充・情報発信し、地域イメージ（ジビエ街道）を確立するための取組みを実施。併せて、大消費地である首都圏で中丹産ジビエの戦略的なプロモーションを行うとともに、機能性を分析・確立し、新たな需用を開拓する。</p> <p>(1) 地域イメージの定着に向けたイベント等の開催</p> <p>①ジビエグルメパーティー（仮称）の開催 中丹地域のイベントで、一流シェフによる地元産の農産物等を組み合わせたジビエ料理を提供することにより、ジビエの美味しさを発信し、地域資源として定着を図る。</p> <p>②ジビエフェアの開催 中丹地域の飲食店等と協力し、各店舗が期間限定で一斉にジビエ料理を提供するジビエフェアを開催。飲食店におけるメニュー定着及びジビエ街道の認知度向上を図る。</p> <p>(2) 一流シェフと連携した中丹産ジビエの全国発信と大都市圏での普及</p> <p>①一流シェフを起用し、都内レストランにおけるマスコミ関係者や料理人を集めた試食会を開催</p> <p>②都内飲食店における中丹産ジビエを使用したジビエ料理一斉販売キャンペーンの展開</p> <p>③産地ツアーの開催 マスコミ関係者や都市部の料理人に中丹地域を訪れていただき、食肉処理施設の視察やジビエ猟師との交流会（マッチング会）を開催</p> <p>(3) 中丹産ジビエの機能性を確立 中丹産ジビエのデータ分析等から高機能食材としてPR</p> <p>①老化防止（抗酸化物質）、動脈硬化防止（不飽和脂肪酸）、脂肪燃焼効果（L-カルニチン）がある。</p> <p>②一般成分（基礎データ）：高タンパク低カロリーでヘルシー、鉄分が多いなど</p>			
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	部・室・電話番号	0773-62-2508

平成26年度2月補正予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑥ 2月補正予算額	②⑥ 当初予算額	②⑥ 6月補正額
(新規・継続・ 拡充)		5,000千円		2,000千円
「海の京都」スポーツ・トレイル 推進事業費		特定財源 5,000千円		
		一般財源		2,000千円
趣旨・目的	移動手段そのものを楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」の推進と「SEA TO SUMMIT」の開催			
<p>中丹地域の豊かな自然や京都『ゆらりー』サイクリングロードを活かし、自転車やカヌー、登山等による移動手段そのものを楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」を推進するため、「SEA TO SUMMIT」を開催するとともに、全国に向けて情報の発信を行う。</p> <p>1 「SEA TO SUMMIT」の開催 カヌー、自転車、登山の3種目のスポーツにより水辺から山頂を目指し、自然の循環を体感する環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を(株)モンベルと連携して由良川河口付近から大江山で開催。全国のアウトドアスポーツ愛好者に向けて「中丹地域」を発信する。 「SEA TO SUMMIT」の参加者や家族等に、魅力ある中丹の食や農家民宿等の観光資源をPRする中丹マルシェを開催する。</p> <p>【開催日程<予定> (2日間)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10/3(土) 環境シンポジウム、中丹マルシェ開催〔綾部市内(予定)〕 ・ 10/4(日) 3種競技(カヌー → 自転車 → 登山) 閉会式会場(大江山グリーンロッジ(予定))で中丹マルシェ開催 <p>2 「スポーツ・トレイル」の推進</p> <p>(1) JAPAN ECO TRACKへの参画等による情報発信 「スポーツ・トレイル」モデルコース等を、統一ブランド「JAPAN ECO TRACK」等により、アウトドアに興味がある層に対し情報発信する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「JAPAN ECO TRACK」 (株)モンベルが提唱する、各地のアウトドアスポーツを楽しむコース(TRACK)の情報や地域の魅力を統一形式で発信し、国内外からの旅行者を中心に多くの人々の来訪を促す取組</p> </div> <p>(2) カヌー拠点化の推進 「スポーツ・トレイル」を推進するため、地元気運醸成のためのカヌー体験教室開催や、由良川を使った初心者向けカヌー体験の拠点化を目指す取組を地元関係団体等と行う。</p>				
担当部・室名	農林商工部 企画調整室 商工労働観光室	部・室・電話番号	0773-62-2508 0773-62-2506	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規 <u>継続</u> 拡充)		200千円	200千円	
ほっとはあと輝き事業費		特定財源		
		一般財源	200千円	200千円
趣旨・目的	中丹「ほっとはあと」製品の付加価値向上や販路拡大・販売促進の取組を支援			
<p>■中丹「ほっとはあと」製品輝きプロジェクト 障害のある人の働く意欲向上を支援するため、中丹「ほっとはあと」製品の付加価値向上や販路拡大・販売促進の取組を支援する。</p> <p>(1) 付加価値向上の支援 ①商品企画、マーケティングに係る研修会 ②中丹の特色食材等を生かした新商品開発の支援</p> <p>(2) 販路拡大・販売促進の支援 ①京都ほっとはあとセンター中丹ブロック連携会議の開催 ②企業等への製品売り込みや自治会等への協力依頼</p>				
担当部・室名	健康福祉部	中丹西保健所 中丹東保健所	福祉室 福祉室	部・室・電話番号
				0773-22-3903 0773-75-0856

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 中丹環境ネットワーク事業費		250千円	100千円	
		特定財源		
		一般財源	250千円	100千円
趣旨・目的	環境活動を推進するための、NPO、有識者、行政(府、市等)による中丹環境ネットワークの構築			
<p>管内の事業者(長田野工業団地、綾部工業団地等)の環境活動を推進するため、NPO、有識者、行政(府、市等)による中丹環境ネットワークを構築し、事業者の必要な対策等について検討し、各種課題解決を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①中丹環境ネットワークの構築 事業者(長田野工業団地、綾部工業団地等)、NPO、有識者、行政(府、市等)を中心に構築</p> <p>②アンケート調査の実施 事業者の具体的な課題、必要な対処方法等、ニーズを把握</p> <p>③ワーキングチームの開催 アンケート調査結果により、事業者のニーズに即したワーキングチームを設け、事業者(長田野工業団地、綾部工業団地等)、NPO、有識者、行政(府、市等)等、各主体の参加により実施(年1回程度)</p> <p>④アドバイザー(ゼロエミッション・省エネ)の派遣 事業者のニーズに応じ、10箇所程度実施</p>				
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所 環境衛生室 中丹東保健所 環境衛生室	部・室・電話番号		0773-22-6382 0773-75-1156

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規) (継続) 拡充)				
中丹健康づくり推進事業費		400千円		1,300千円
		特定財源		
		一般財源	400千円	1,300千円
趣旨・目的	体験型の高齢者元気づくりメニューのイベント等での普及による高齢者の健康づくりの支援			
<p>○体験型の高齢者元気づくりメニューの普及 高齢者等の健康づくりを進めるため、「食生活・運動機能・こころの健康」の向上を踏まえた、体験型の高齢者元気づくりメニューを中丹“絆”フェスタ等のイベントにおいて実施し普及を図る。</p> <p>(主要な高齢者元気づくりメニュー)</p> <p>①簡単健康づくり体操「中丹元気・もしカメ体操」等の普及啓発 転倒防止や日常の生活動作を楽にする簡単な体操(もしカメ体操)と各地域で考案された簡単体操(例：綾部市まゆぴーダンス等)のジョイント発表会を開催する。</p> <p>②中丹健康づくり定食「かるしおレシピであなたも体軽々！」 食生活改善推進員と協働して、地産地消の食材を活用した塩分控えめレシピを考案し、高血圧予防に取り組む。</p> <p>③加齢に打ち勝つ健康講座 老人クラブ等と協働し、高齢者が生涯にわたり健康づくりを実践する基礎を築く。 ・鍼灸療法を活用した運動機能低下予防講座開催</p>				
担当部・室名	健康福祉部	中丹西保健所 中丹東保健所	保健室 保健室	部・室・電話番号
				0773-22-6381 0773-75-0806

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規) 継続 ・拡充)				
「中丹・里山の魅力」推進事業費		2,880千円	4,000千円	
		特定財源 2,800千円	3,000千円	
		一般財源 80千円	1,000千円	
趣旨・目的	過疎化、高齢化が進む集落における都市農村交流活動や企業による見守り活動への支援			
<p>過疎化、高齢化が進む中丹地域の農山漁村集落において、都市農村交流活動や企業による見守り活動などへの支援により、中丹地域の特色ある里山の魅力づくりを推進するとともに地域の活性化を図る。</p> <p>1 都市農村交流活動（中丹ふるさと再生推進事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ふるさと保全自主企画（農村の魅力、地域の活力を高める地域による企画）の支援 <ul style="list-style-type: none"> （1）ふるさとボランティア活動 農地や農業用施設の維持保全活動等を非農家や都市住民が農家と一緒にを行う活動を支援 （2）ふるさと発見隊活動 都市住民や地域の子どもたちが、農業・農村の役割、歴史、文化や農村の豊かな生態系についての体験学習を通じて、農村やふるさとに対する愛着を高める活動を支援 （3）ふるさと保全ワークショップ活動 村おこしビジョン策定等のためのワークショップを実施 ■ 情報発信 都市農村交流活動のリーフレット「農山漁村ふるさと体験塾」を作成し、都市部を中心に情報発信 <p>2 農山村地域での企業による見守り活動、ボランティア活動への支援（中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> （1）見守り活動 企業等が配達時に住民の日常生活の異変等を発見し、行政機関に連絡する体制を構築。 （2）農村交流活動 企業等が地域、集落の維持活性化に資する交流活動を実施。 【活動事例】 農道等の草刈りや農業用水路の補修等を企業ボランティアで住民と協働実施。 <p>■ 対象団体（企業等） 府内で事業活動を行い、過疎高齢化が進む中丹地域の支援に熱意ある企業、NPO法人、その他団体等</p>				
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2505	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 「丹波くり」ブランドアップ支援事業費	1,400千円	950千円	
	特定財源		
	一般財源	1,400千円	950千円
趣旨・目的	「丹波くり」振興のための、「丹波くり振興計画」の策定や新品種「ぼろたん」の普及による新たな生産者の掘起しと生産拡大		
<p>「丹波くり」振興のため、「丹波くり振興計画」の策定や新品種「ぼろたん」の普及を通じ、新たな生産者の掘起しと生産拡大により「丹波くり」ブランド力を向上を目指すとともに、生産者の意欲向上・所得倍増を図る。</p> <p>(1) 「丹波くり」生産・需要の拡大【一部新規】</p> <p>① 「丹波くり振興計画」の策定【新規】 生産実態等の基礎情報を収集するため、アンケート調査を実施するとともに、関係者による検討会で「丹波くり振興計画」を策定 ・内 容：生産者アンケート調査の実施（計画立案に向けた基礎調査） JA等関係団体を交えた検討会で「丹波くり振興計画」を策定 ・事業主体：中丹広域振興局、福知山市・綾部市、JA、生産者団体 ・時 期：6月～12月（アンケート調査1回・検討会2回程度開催）</p> <p>② 「丹波くり」流通の見直し【継続】 品種別出荷等の販売方法やブランド産地認定など、「丹波くり」の有利販売を検討 ・内 容：「ぼろたん」の導入を機に、生産から流通・販売を一貫して見直し、既存「丹波くり」を含めた販売単価の増を図る検討会を開催 ・事業主体：中丹広域振興局、福知山市・綾部市、JA、生産者団体 ・目標年度：平成30年度</p> <p>(2) 新品種「ぼろたん」モデル園の造成（H25～27年度）【拡充継続】 ・内 容：「ぼろたん」モデル園の造成に対し、苗木・肥料を配付 ・対象地域：福知山市・綾部市（旧丹波地域） ・事業主体：丹波くり生産者 ・造成面積：2ha（10a以上/園地 植栽本数40本/10a） ・実施要件：園地の適切な維持管理（5年後を目処に「ぼろたん」を出荷） 販売データ等の報告（販売開始後3年間） ぼろたん園拡大のため、モデル園の展示・公開に協力</p>			
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2586

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 「丹州材」による木の家づくり 促進事業費		545千円	300千円	
		特定財源		
		一般財源	545千円	300千円
趣旨・目的	「丹州材」の利用拡大のための、府民や建築関係者への「丹州材」利用の働きかけと木材供給者との連携促進			
<p>「丹州材」（京都北部で生産されたスギ・ヒノキ）の利用拡大のため、公共建築担当者や設計事務所・工務店等と木材供給者（木材加工ネット）の会議の開催、機運醸成のためのセミナー開催や中規模建築物での利用拡大を図るための「木づかい塾」の開催</p> <p>■ 「丹州材」供給・利用の促進【一部新規】</p> <p>(1) 「丹州材供給・利用促進会議」の開催【拡充継続】 木材加工ネット(供給)と設計・建築関係者(利用)が連携し、「丹州材」を利用しやすい環境を整え、利用を拡大する取組を展開するため、検討会を定期開催 ・時 期 等：6月～12月（3回程度） ・対 象：丹州材推進協議会、京都府木材組合連合会（加工ネット）、各市公共建築担当、京都府建築士会、各市建築組合</p> <p>(2) 「山とまちと木造建築セミナー in 中丹」の開催【新規】 木材生産から加工・流通、公共・民間建築に携わる関係者、住まい手等が、建築物での木材利用に関する話題・情報を発信し、府民が「丹州材」を利用する気運を醸成 ・内 容：キーワードを手渡すりレー方式により、それぞれの立場から本音を語り合うことで、「丹州材」の魅力を発信し、住宅等での木材利用を拡大 ・時 期：8月中旬 開催 ・場 所：中丹管内（未定） ・対 象：森林組合、林業事業者、加工・流通業者、設計・建築関係者、公共建築設計担当者、住まい手等 府民（100名程度） ・共 催：京都府森林組合連合会、京都府木材組合連合会、京都府建築士会</p> <p>(3) 「木づかい塾」の開催【新規】 中規模建築物での木材利用を拡大するため、木材供給から構造計画、法規制、メンテナンスまでを学習する「木づかい塾」を開催、利用していただきやすい環境を整備 ・時 期：7月～12月（3回程度） ・場 所：中丹管内（未定） ・対 象：公共・民間の設計・建築関係者（30名程度） ・共 催：京都府森林組合連合会、京都府木材組合連合会、京都府建築士会</p>				
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2586	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規 <u>継続</u> 拡充)	600千円	500千円	
竹林整備・活用ネットワーク化事業費	特定財源		
	一般財源	600千円	500千円
趣旨・目的	地域等が連携した放置竹林整備と竹材の利用拡大等の取組を拡大		
<p>1 「竹のしごと人」の育成【継続】</p> <p>(1) 「竹のしごと人」育成セミナーの開催【継続】</p> <p>地域で竹林整備に取り組む団体・人材を育成するため、竹林整備に関する知識・技術を習得する「竹のしごと人」育成セミナーを開催</p> <p>(セミナー会場は「モデル竹林」として展示、地域の交流の場としても活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：竹林整備と竹資源の利活用について、講義・実習 竹林資源を活用した地域振興（意見交換） ・実施概要：基礎コース 3回シリーズ(10名/回程度) ステップアップコース 2回シリーズ(30名程度 フェンソー特別教育修了証交付) 			
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	部・室・電話番号	0773-62-2586

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事項名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額
(新規・ <u>継続</u> ・拡充) 大丹波連携推進事業費	875千円	1,250千円	
	特定財源		
	一般財源 875千円	1,250千円	
趣旨・目的	丹波ブランドを活用した広域連携・交流を推進		
<p>1 趣旨 京都府及び兵庫県にまたがる丹波地域の知名度向上と、更なる観光客誘致、丹波ブランドの振興を推進するため、大丹波連携推進協議会（府県、関係7市町により設置）による連携した取組を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 観光情報の発信による誘客促進</p> <p>①高速道路の整備でより近くなった中京圏からの誘客 [新規] ・中京圏での情報発信やメディア関係者等へのPR実施</p> <p>②京阪神からの誘客や地域内交流の促進 ・大丹波エリアの周遊ドライブコースの作成 [新規] ・大丹波味覚フェア等における観光情報の発信</p> <p>③口コミ情報等の発信とファン拡大 ・ホームページやfacebookによるテーマ性のあるタイムリーな情報発信 ・観光サポーターを広く公募し、口コミ等による情報発信促進</p> <p>(2) 丹波ブランド農産物の生産・販売の振興</p> <p>①丹波くり生産者交流大会の開催 ・丹波くりの品質向上・安定生産等に関し、生産者や消費者と情報交流を図る</p> <p>②黒大豆、小豆に係る情報交換会等の開催 ・黒大豆、小豆の生産振興、品質向上対策について情報交換を行う</p> <p>③大丹波味覚フェアの開催 ・京阪神地域の商業施設で農林産物等の試食・販売による魅力発信・PRを実施</p> <p>④大丹波マルシェの開催 ・京阪神地域のSA・PAで農林産物や地域特産品の販売・PRイベントを実施</p>			
担当部・室名	企画総務部 農林商工部	企画振興室 企画調整室 商工労働観光室	部・室・電話番号 0773-62-2031 0773-62-2508 0773-62-2506

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②⑦ 予算額	②⑥ 当初予算額	②⑥ 6月補正額
(新規・継続・ 拡充) 中丹ジビエ街道づくり事業費		1,100千円		
		特定財源		
		一般財源	1,100千円	
趣旨・目的	捕獲された野生鳥獣をジビエ料理として普及するための総合的なジビエ振興策の展開			
<p>捕獲された鹿や猪をジビエ料理として普及するため、良質なジビエを使った料理提供店舗を発掘するとともに、民間事業者やNPOとの連携により一般消費者に向けてジビエをPRすることにより、「中丹ジビエ街道」として地域内外へ発信する。</p> <p>(1) ジビエ推進の体制づくり（民間事業者やNPOとの連携） 【新規】 ジビエ推進を継続的に行うため、狩猟者、食肉処理業者、飲食店、NPOと行政の連携によるネットワークを構築し、それぞれの立場での意見交換や課題などを抽出するとともに、将来的な事業実施を担う体制づくりを行う。</p> <p>(2) ジビエ料理提供店舗の発掘とジビエ料理メニューの魅力向上 ジビエ料理を提供する飲食店の拡充及び既に提供されているジビエ料理の魅力向上を図るため、料理人向けのジビエ料理講習会を開催</p> <p>(3) 民間事業者やNPOとの連携によるジビエファン獲得のためのPR活動を展開 【拡充】 一般消費者を対象に、種々工夫を凝らしたジビエ料理教室及びミニツアーを民間事業者やNPOと協働開催し、中丹ジビエのファン獲得を目指す。</p> <p>(4) 良質なジビエの安定供給を確保 <ul style="list-style-type: none"> ■国により策定された「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針（ガイドライン）」の周知徹底を図るため、保健所と連携し、狩猟者や食肉処理業者へガイドライン周知に向けた講習会等を開催 【新規】 ■食用に適した捕獲・処理をすることのできる若手ハンターの育成講座の実施 【新規】 ■大型捕獲柵を用いて一斉捕獲した鹿等の有効活用 </p> <p>(5) 捕獲された個体の丸ごと有効活用 野生鳥獣の皮や骨を使った新たな特産品づくりの開発支援</p>				
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	部・室・電話番号	0773-62-2508	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規・ <u>継続</u> ・拡充)				
中丹パートナーシップセンター事業費		550千円	550千円	
		特定財源		
		一般財源	550千円	550千円
趣旨・目的	地域活動を行うNPO、地域団体等による相互のネットワークや活動基盤の充実と行政、企業や大学と連携した取組			
<p>中丹地域における地域活動を行うNPO、地域団体等による相互のネットワークや活動基盤の充実を図るとともに、行政、企業や大学と連携した取組により、さらなる地域活動の活性化の実現を図る。</p> <p>■NPO法人や地域活動団体のニーズにあったパートナーシップセンター事業の展開</p> <p>① 運営協議会の運営 ・3市や民間団体とともに団体のニーズにあった更なる支援について検討</p> <p>② 団体の運営支援 ・中間支援団体と連携した支援事業の展開（マネジメント講座等各種講座の実施）</p> <p>③ 交流の場づくり ・団体同士の交流や新たなネットワークづくりを目的としたテーマ別交流会、活動事例発表会などを開催</p> <p>④ 魅力情報の発信 ・NPOや地域活動団体等の魅力的な取組や活動支援のためのノウハウ、イベントなどの情報を発信 （中丹パートナーシップセンターのホームページの活用、情報コーナーによるPR展示、パンフ等の配架） ・センター事業や団体の活動紹介のための「中丹元気づくり通信」の作成</p>				
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	部・室・電話番号	0773-62-2031	

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規・ <u>継続</u> ・拡充) 中丹“絆”フェスタ事業費	1,700千円 特定財源 一般財源 1,700千円	1,700千円 1,700千円	
趣旨・目的	地域団体等と連携し、中丹の地域性を活かしたフェスタの開催		
<p>■中丹“絆”フェスタの開催 地域団体と連携したステージや中丹のグルメなどのPR、府政に関する展示などを行う「中丹“絆”フェスタ」を開催（舞鶴市内で開催予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府政に関するパネル展示・体験ブース（府施策PRなど） ・ステージ発表（地元の学生や地域団体と連携したステージなど） ・中丹太鼓おもてなし隊“絆”との連携 ・地域団体による地域特産物満載のテント市を開催 ・中丹の食や中丹ジビエによるグルメブース <p>【参考】26年度の開催状況「中丹“絆”フェスタ」 〈開催日〉平成26年11月15日（土） 〈会 場〉市民交流プラザふくちやま、福知山駅北口公園 〈来場者〉約8,000人</p>			
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	部・室・電話番号	0773-62-2031

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額				
(新規・ <u>継続</u> ・拡充) 広報紙「明日の中丹」発行費	1,800千円 <table border="1" data-bbox="817 522 1148 630"> <tr> <td>特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,800千円</td> </tr> </table>	特定財源		一般財源	1,800千円	1,800千円 	
特定財源							
一般財源	1,800千円						
趣旨・目的	施策等を周知するための広報紙（「明日の中丹」）の発行						
<p>■府民周知などの実施 広報紙「明日の中丹」（地域ガイド）の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ タブロイド版2ページ（両面） ・発行部数 86,000部 ・発行回数 年4回 ・紙面内容 各部局の主な事業の特集 管内府機関事業紹介・イベント募集案内 中丹管内府民向け啓発 							
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	部・室・電話番号	0773-62-2031				

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	㉗ 予算額	㉖ 当初予算額	㉖ 6月補正額		
(新規 <u>継続</u> 拡充) 中丹地域戦略会議開催費	500千円	700千円			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">特定財源</td> <td></td> </tr> </table>	特定財源			
	特定財源				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">500千円</td> </tr> </table>	一般財源	500千円	700千円		
一般財源	500千円				
趣旨・目的	「明日の京都」中丹地域振興計画を着実に推進するため、外部有識者の意見を聴取することを目的に中丹地域戦略会議を開催				
<p>「明日の京都」中丹地域振興計画の進捗、推進及びベンチマークレポート等への助言</p> <p>(年間2回予定)</p> <p>①8月頃 主な協議事項：ベンチマークレポート（計画進捗状況） 委員施策提案 等</p> <p>②3月頃 主な協議事項：次年度当初予算報告 等</p>					
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	部・室・電話番号	0773-62-2031		

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名	②⑦予算額	②⑥当初予算額	②⑥6月補正額				
(新規 継続 拡充) 「由良川元気サミット&中丹 府立学校文化祭」開催事業費	1,000千円 <table border="1" data-bbox="817 519 1148 630"> <tr> <td>特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,000千円</td> </tr> </table>	特定財源		一般財源	1,000千円	1,000千円 	
特定財源							
一般財源	1,000千円						
趣旨・目的	園児・小中学生による「由良川元気サミット」と府立高校・支援学校の生徒らによる「中丹府立学校文化祭」の合同開催						
<p>地域の次代を担う子どもたちが、ふるさとの文化や歴史・伝説、地域での様々な取組等を地域の方や高校生、さらには府職員から学ぶことにより、地域への理解を深めるとともに、ふるさに誇りを持ち、将来に希望を持つ心を育むため、伝統文化等の地域学習の成果を発表する「由良川元気サミット」と高校生等のクラブ活動の練習の成果を発表する「中丹府立学校文化祭」を合同で開催する。</p> <p>(1) 開催時期：平成27年10月開催予定</p> <p>(2) 開催場所：京都府中丹文化会館及び綾部市中央公民館</p> <p>(3) 開催内容</p> <p>①「由良川元気サミット」 園児・小中学生等の地域学習の成果発表や音読・合唱等</p> <p>②「中丹府立学校文化祭」 支援学校や高校生の文化クラブ等の練習の成果を発表（ジャズ、吹奏楽、書道など）</p> <p>※主な特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ●府職員の出前講座を活用した職員の派遣や地域団体の方を講師とする学習支援など地域学習の機会を提供 小中学校に対して、子どもたちに学んで欲しい地域の取組（海の京都、治水事業、移住・定住対策、鳥獣害対策等）をメニュー化して提示し、元気サミットでの学習発表を支援 ●海の京都コーナーを設置するとともに、国際交流の機会を提供 パネル展示や京都府名誉友好大使との触れ合い 等 ●地域や生徒間の絆づくりの強化 高校生等を講師とする小中学生向け体験教室の開催 							
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 京都府中丹教育局 企画教育課	部・室・電話番号	0773-62-2031 0773-42-1314				

平成27年度当初予算案主要事項説明

京都府中丹広域振興局

事 項 名		②7 予算額	②6 当初予算額	②6 6月補正額
(新規・ <u>継続</u> ・拡充)				
中丹地域課題解決・広域連携事業		300千円	300千円	
		特定財源		
		一般財源	300千円	300千円
趣旨・目的	振興局と管内3市との広域連携の視点を強化する共同研修等を通じた地域独自の課題解決に向けた仕組みづくり			
<p>過疎高齢化や地域産業の衰退など、共通する課題を解決するため、振興局と管内3市が協働・連携し、広域連携の視点から施策提案等の活動を通じて、新たな広域連携事業の具体化に向けた仕組みづくり等を行う。</p> <p>(1) 振興局・3市共同提案・円卓会議の実施</p> <p>① 共同提案事業 新たな広域連携事業の具体化に向けて、振興局や管内3市の職員等による研究チームを組織し、広域連携の視点で今後の取組の方向性等を調査・研究する活動を支援</p> <p>② 円卓会議の開催 共同研修結果について、振興局長や3市長等に対して提案する円卓会議を開催 ・会議結果を踏まえ、広域連携する新規施策の創設や既存施策の見直しへの反映を検討</p>				
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	部・室・電話番号	0773-62-2031	